

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
阿波市	八幡地区	令和3年9月30日	令和6年3月15日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	299ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	151ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	26ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	7ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	12ha

2 対象地区の課題

善入寺島での農業も盛んで、多種多様な品目が年間を通して生産されており、専業農家や農業法人も多い。75才以上で後継者未定の農業者の耕作面積よりも、今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の方が多くなっているが、アンケートの回答がない後継者未定の農業者も多数いることが見込まれ、新たな農地の受け手の確保が必要である。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

八幡地区の農地利用は、中心経営体である認定農業者等の62経営体が担うほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受入れを促進することにより対応していく。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

農地の貸付け等の意向把握と農地中間管理機構の活用方針

農業委員会、農業協同組合等の関係団体と連携して、農地の貸付け等の意向把握に努め、将来の経営農地の集約化を目指し、農地中間管理機構を通じて中心経営体への貸付けを進めていく。

基盤整備への取組方針

農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、地域の意向に基づき、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備について検討する。

作物生産に関する取組方針

市のブランド育成品目を中心に、収益性の高い園芸作物の生産や、特産加工に向けた作物の生産に取り組む。

鳥獣被害防止対策への取組方針

鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業等を活用しての捕獲活動や、捕獲体制の構築等に取り組む。

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
認農		水稲・ナス・白菜・ブロッコリー・キャベツ・いちご・カボチャ	4.7 ha	水稲・ナス・白菜・ブロッコリー・キャベツ・いちご・カボチャ	6.3 ha
		水稲・ナス・ブロッコリー	0.9 ha	水稲・ナス・ブロッコリー	0.9 ha
認農法		酪農 WCS・飼料作物	85頭 1.4 ha	酪農 WCS・飼料作物	110頭 1.4 ha
認農法		水稲・レタス・ミニトマト・ナス	7.8 ha	水稲・レタス・ミニトマト・ナス	9.8 ha
		水稲・トマト	2.8 ha	水稲・トマト	2.8 ha
認農		水稲	1.2 ha	水稲・ミョウガ・ブロッコリー	3.0 ha
認農		大根・キュウリ	1.2 ha	大根・キュウリ	1.1 ha
認農		キャベツ・さつまいも苗・WCS・水稲	2.1 ha	キャベツ・さつまいも苗・WCS・水稲	2.1 ha
認農		水稲・レタス・ゴーヤ	1.2 ha	水稲・レタス・ゴーヤ	1.2 ha
認農		水稲・トマト	1.5 ha	水稲・トマト	1.5 ha
		—	0.0 ha	ブロッコリー	0.5 ha
認農		水稲・大根・ブロッコリー・レタス・しそ	1.8 ha	水稲・大根・ブロッコリー・レタス・しそ	1.8 ha
		ブロッコリー・レタス・枝豆・ダイコンなど	1.6 ha	ブロッコリー・レタス・枝豆・ダイコンなど	2.6 ha
認農		トマト	1.6 ha	トマト	1.6 ha
認農法		トマト	1.5 ha	トマト・果菜類	2.0 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
認農		水稲・トマト・ニンニク・玉ねぎ・スイカ	11.3 ha	水稲・トマト・ニンニク・玉ねぎ・スイカ	13.0 ha
認農		水稲・レタス・ナス	3.6 ha	水稲・レタス・ナス	5.1 ha
認農法		水稲・ブロッコリー・苗	4.2 ha	水稲・ブロッコリー・苗	6.7 ha
		水稲・キャベツ・ブロッコリー・ナス・カボチャ・白菜	3.8 ha	水稲・キャベツ・ブロッコリー・ナス・カボチャ・白菜	3.8 ha
認農		水稲・レタス・キュウリ	2.2 ha	水稲・レタス・キュウリ	1.6 ha
認農		ブロッコリー・キャベツ・キュウリ	0.8 ha	ブロッコリー・キャベツ・キュウリ	0.8 ha
認農		水稲・キャベツ	8.0 ha	水稲・キャベツ	10.0 ha
認農		水稲・キャベツ・ブロッコリー	2.6 ha	水稲・キャベツ・ブロッコリー	2.8 ha
認農法		キャベツ・ほうれん草・胡瓜	3.1 ha	キャベツ・ほうれん草	3.1 ha
認農法		じゃがいも・キャベツ・ブロッコリー・にんにく	8.2 ha	じゃがいも・キャベツ・ブロッコリー・にんにく	8.7 ha
認農法		菜の花・ネギ・ほうれん草	2.2 ha	菜の花・ネギ・ほうれん草	2.2 ha
		トマト・ブロッコリー・水稲	0.6 ha	トマト・ブロッコリー・水稲	0.6 ha
認就		キャベツ	0.4 ha	キャベツ・ブロッコリー	2.5 ha
認農		水稲・大根・ナス	7.1 ha	水稲・大根・ナス	6.6 ha
認農		水稲・キャベツ・人参	2.9 ha	水稲・キャベツ・人参	2.7 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
認就		ブロッコリー・ズッキーニ・肉用牛・酪農	4頭 0.4 ha	ブロッコリー・肉用牛・酪農	18頭 3.0 ha
認就		ブロッコリー・白菜・キャベツ	0.4 ha	ブロッコリー・白菜・キャベツ・カボチャ	1.2 ha
認農		トマト・ネギ	1.4 ha	トマト・ネギ	2.1 ha
認農		水稲・レタス・メロン・キュウリ	1.3 ha	水稲・レタス・メロン・キュウリ	1.4 ha
認農		水稲・白菜・ブロッコリー・キャベツ	12.6 ha	水稲・白菜・ブロッコリー・キャベツ	12.6 ha
		ネギ・ブロッコリー・きゅうり	8.3 ha	ネギ・キャベツ・きゅうり・いちご	10.9 ha
		水稲	0.4 ha	水稲	0.4 ha
認農		トマト	0.3 ha	トマト	0.3 ha
認農		水稲・トマト・キュウリ	0.8 ha	水稲・トマト・キュウリ	0.9 ha
認農法		オリーブ・きんかん	0.6 ha	オリーブ	3.1 ha
認農		水稲・キャベツ・レタス・ブロッコリー	2.1 ha	水稲・キャベツ	1.8 ha
認農		水稲・大根・人参・キュウリ	2.5 ha	水稲・大根・人参	2.5 ha
認農		キャベツ・とうもろこし・白菜・カボチャ・ブロッコリー	7.5 ha	キャベツ・とうもろこし・白菜・カボチャ・ブロッコリー	7.7 ha
認就		レタス・リーフレタス・ブロッコリー	0.6 ha	レタス・リーフレタス・ブロッコリー	1.3 ha
認農		水稲・タバコ・レタス・キャベツ	8.0 ha	水稲・タバコ・レタス・キャベツ	8.5 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕	
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)
		カボチャ・ブロッ コリー・キャベ ツ・カリフラワー	1.0 ha	カボチャ・ブロッ コリー・キャベ ツ・カリフラワー	1.5 ha
法		レタス・サニーレタ ス・リーフレタス・ キャベツ・ブロッコ リー	3.1 ha	レタス・サニーレタ ス・リーフレタス・ サンチュ・ブロッコ リー	5.1 ha
認農		酪農 水稲・WCS・飼料 作物・キャベツ	37頭 1.5 ha	酪農 水稲・WCS・飼料 作物・キャベツ	65頭 1.5 ha
		水稲 菜の花	3.5 ha	水稲 菜の花	3.5 ha
		水稲・キャベツ・ ブロッコリー	1.0 ha	水稲・キャベツ・ ブロッコリー	1.0 ha
		水稲・野菜・果樹	1.5 ha	水稲・野菜・果樹	1.5 ha
認農		水稲・野菜	1.8 ha	水稲・野菜	1.8 ha
認農		水稲・ダイコン・ ニンジン・ナス	1.7 ha	水稲・ダイコン・ ニンジン	1.7 ha
認就		ミディトマト・ミ ニトマト	0.1 ha	ミディトマト・ミ ニトマト・小玉メ ロン	0.5 ha
認就		アボカド・キュウ リ	0.1 ha	アボカド・キュウ リ	0.2 ha
		ジャガイモ・サト イモ・ネギ・カボ チャ	0.6 ha	ジャガイモ・サト イモ・ネギ・カボ チャ	0.6 ha
認就		ミニ白菜・オク ラ・ピーマン	0.3 ha	キャベツ・ミニ白 菜・オクラ・ピー マン・ニラ	3.9 ha
認農		酪農	120頭 ha	酪農	150頭 ha
認農		水稲	45.0 ha	水稲	46.0 ha
認就		レタス	1.0 ha	レタス タマネギ トウモロコシ	4.0 ha

2. 今後の地域の中心となる経営体（中心経営体）

属性	経営体 (氏名)	現状 〔令和5年度〕		計画 〔令和15年度〕		
		経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数 等)	経営内容 (作目)	経営規模 (ha、頭数等)	
認就		レタス(加工)	0.2 ha	レタス(加工) タマネギ(加工) キャベツ(加工) 白菜(加工)	1.5 ha	
認農		水稻・キャベツ ナス・ニンニク ブロッコリーなど	1.3 箱 ha	水稻・キャベツ ナス・ニンニク ブロッコリーなど	1.7 箱 ha	